

4 発生源別公害苦情受付件数

- 公害苦情の発生源のうち最多るのは「会社・事業所」で全体の46.2%、次いで「個人」が30.6%
- ✓ 「会社・事業所」の主な産業は、「建設業」が44.8%、「製造業」が13.8%

〈統計表第3表、第9表参照〉

公害苦情受付件数（66,931件）を発生源別にみると、「会社・事業所」が30,921件（46.2%）と最も多く、次いで「個人」が20,451件（30.6%）となっている。【図10、表6】

「会社・事業所」の内訳を主な産業別にみると、「建設業」が13,860件（44.8%）と最も多く、次いで「製造業」が4,258件（13.8%）となっている。【図11】

さらに「建設業」の内訳を主な発生原因別にみると、「工事・建設作業」が11,201件（80.8%）と最も多く、次いで「産業用機械作動」が624件（4.5%）となっている。同様に「製造業」の内訳をみると、「産業用機械作動」が1,731件（40.7%）と最も多く、次いで「産業排水」が487件（11.4%）となっている。【図12】

また、「個人」の内訳を主な発生原因別にみると、「焼却（野焼き）」が6,723件（32.9%）と最も多く、次いで「自然系」が5,501件（26.9%）となっている。【図13】

図10 発生源別公害苦情受付件数

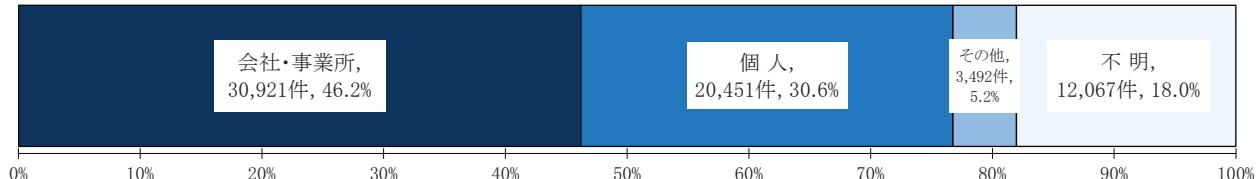


図11 「会社・事業所」の主な産業別公害苦情受付件数

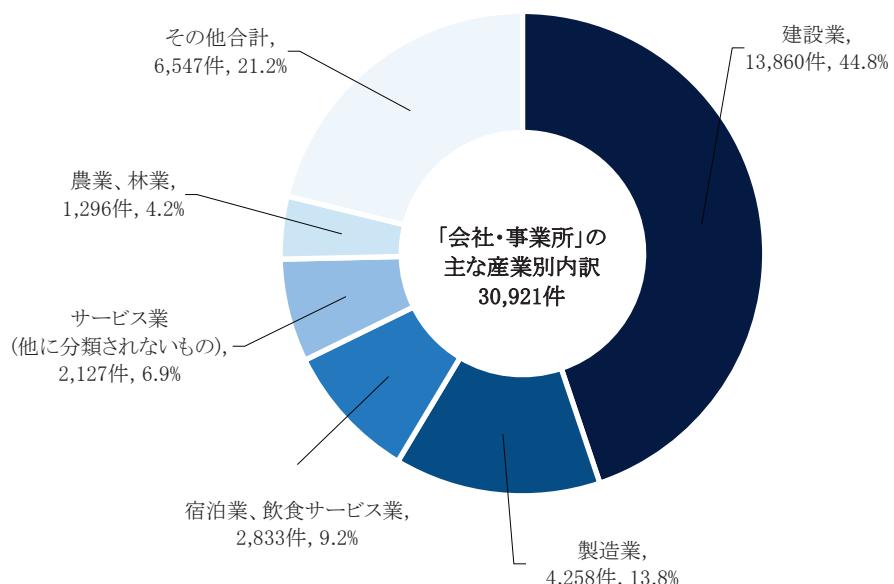


図12 「建設業」及び「製造業」の主な発生原因別公害苦情受付件数

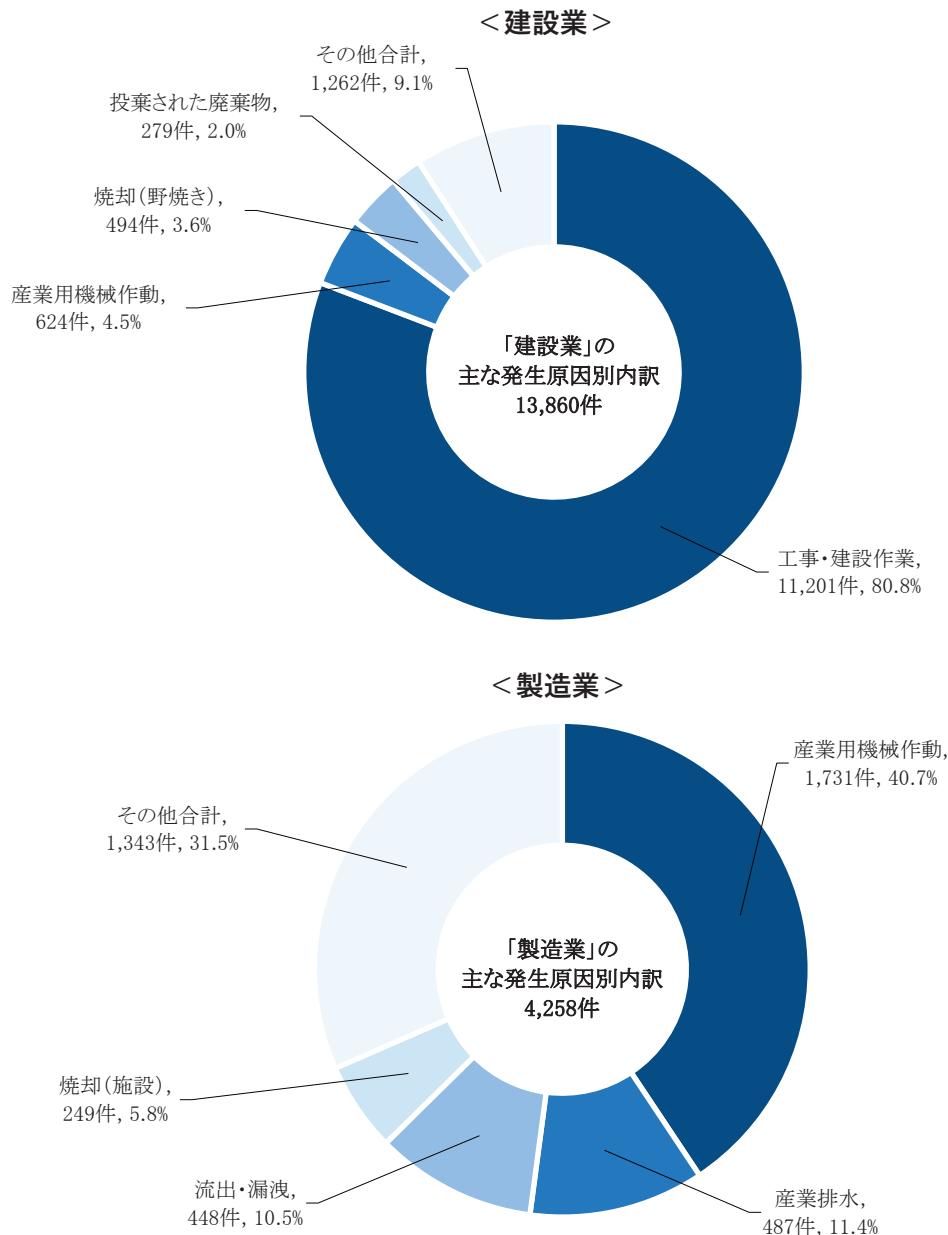


図13 「個人」の主な発生原因別公害苦情受付件数

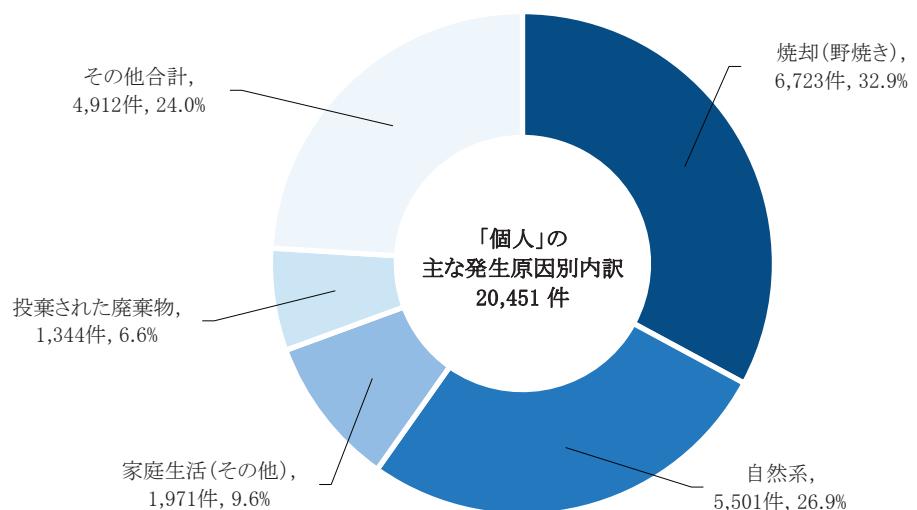


表6 発生源別公害苦情受付件数

(単位：件)

公害の発生源	公害苦情 受付件数	構成比(%)	対前年度 増減数	対前年度 増減率 (%)
合計	66,931	100.0	-2,222	-3.2
会社・事業所	30,921	46.2	-44	-0.1
農業、林業	1,296	1.9	-76	-5.5
漁業	62	0.1	-22	-26.2
鉱業、採石業、砂利採取業	215	0.3	-43	-16.7
建設業	13,860	20.7	686	5.2
製造業	4,258	6.4	-300	-6.6
電気・ガス・熱供給・水道業	325	0.5	-19	-5.5
情報通信業	51	0.1	4	8.5
運輸業、郵便業	883	1.3	-98	-10.0
卸売業、小売業	1,262	1.9	9	0.7
金融業、保険業	16	0.0	-5	-23.8
不動産業、物品賃貸業	619	0.9	-28	-4.3
学術研究、専門・技術サービス業	110	0.2	-11	-9.1
宿泊業、飲食サービス業	2,833	4.2	-44	-1.5
生活関連サービス業、娯楽業	774	1.2	23	3.1
教育、学習支援業	266	0.4	-28	-9.5
医療、福祉	430	0.6	-5	-1.1
複合サービス事業	172	0.3	29	20.3
サービス業（他に分類されないもの）	2,127	3.2	-72	-3.3
公務（他に分類されるものを除く）	470	0.7	-52	-10.0
分類不能の産業	892	1.3	8	0.9
会社・事業所以外	36,010	53.8	-2,178	-5.7
個人	20,451	30.6	-1,284	-5.9
その他	3,492	5.2	-515	-12.9
不明	12,067	18.0	-379	-3.0

注1) 「会社・事業所」には、個人経営の会社や商店を含む。

注2) 「その他」とは、発生源が自然である場合などをいう。